

## とうきょう すくわくプログラム活動報告書

所在	東京都世田谷区弦巻5丁目13番地5号
園名	世田谷区立西弦巻保育園

### 1. 活動のテーマ

<テーマ>

運動遊び

～動物になってみよう～

<室内外問わず、動物になりきって表現することを楽しみながら運動遊びを楽しむことができるような環境を整えていく。運動あそびだけでなく、動物に関する絵本や玩具も取り入れながら、動物に対する興味関心も深めていく。>

<テーマの設定理由>

数年前より、園庭でのアスレチック遊びを継続して楽しんできたが、室内外問わず、発達に合わせた運動遊びを楽しみたいと考えていた。3歳児クラスの子どもたちは普段の遊びの中で猫や恐竜など様々な動物になりきってごっこ遊びなどを楽しむ姿が見られていたので、その姿を運動遊びに繋げながら、子どもたちの興味関心を深め、運動面の身体の発達を促していくことを目的としてテーマを設定した。

### 2. 活動スケジュール

- ・6月 ホールで「アニマルキングダム」(食事・動物の動き・絵本コーナー)
- ・7月 保育室で「鳥」「猫」など、1つの動物をテーマに遊ぶ
- ・8月～10月中旬  
ホールで「アニマルキングダム」  
購入した運動遊具を取り入れ、動物になりきって運動遊びサーキット
- ・10月下旬～12月  
「アニマルキングダム」を通した、簡単な劇遊び(おにのこあかたろう)  
発表会で保護者に披露

### 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・素材 画用紙・段ボール・折り紙
- ・運動遊具(巧技台・輪ぐりトンネル・トランポリン・とびとびバランス・アクティブスペース・マット・バランスウェーブ・バランスストーン・鉄棒など)
- ・絵本(図鑑・物語など)
- ・積み木(ウールレンガ積み木・動物・ジュエルメモリー・ネフスピール等)
- ・戸外用机、いす

### 4. 探究活動の実践

#### <活動の内容>

#### ・アニマルキングダム

ホールでコーナー遊びや、運動遊びサーキットを設定し、子どもたちが好きなコーナーを選んで遊ぶ。なりたいたい動物になり、運動遊びで表現をしたり、ごっこあそびで動物の生活を表現したり友だちと関わりながら楽しむ。

#### ・保育室での「動物」をテーマとした遊び

普段のごっこ遊び(ねごっこ等)だけでなく、「鳥」や「猫」など子どもたちの好きな動物にフォーカスをあてる。その動物をテーマにコーナーを設定し(積み木・製作・絵本・ごっこあそび等)、子どもたちが好きなコーナーを選んで、友だちと関わりながら遊びを楽しむ。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

・鳥をテーマにして『絵本』『段ボール、素材』『積み木』と3つのコーナーを設定して子どもの自由な表現を楽しんだ。段ボールや段ボール素材の梱包材を用意したコーナーでは、鳥のおうち（巣）作りが盛り上がった。「鳥さんお風呂に入りたいて！」と、青い積み木を巣に入れてお風呂ごっこがはじまったり、ままごとで遊んでいる食べ物を餌にして食事タイムが始まったりと、イメージがどんどん膨らんでいた。鳥の巣の写真を見ながら積み木で再現する子どももいた。（7/1 活動記録より）

・ホールにて『アニマルキングダム』ごっこ。輪ぐりトンネルでは、初めは四つ這いで通っていたが、だんだんと動物のイメージが膨らんできて、後ろ向きになって通ったり、トンネルの入り口で“卵”になって卵が孵ったところでひよこになって通ったりする子どももいた。最後は電気を消して“夜”のイメージで遊んでみる。担任は「眠る子が多いかな？」と予測したが、暗くなった途端にオオカミやトラなど夜行性の動物になる子が増え、更に動きがダイナミックになっていった。（8/1 活動記録より）

・ホールにて、ロール平均台の上をハイハイで渡り、飛び石を渡って楽しむ。飛び石の次にあるマットコーナーへのジャンプが楽しくなり、「見ててね！」と予告してからの大ジャンプ！！色んな身体の動きが出来るようになってきて、楽しくて仕方ない様子の子も達。今日は、魚になりたいというリクエストもあり、急遽マットの海も登場することとなった。（9/17 活動記録より）

・「森に探検に行こう！！」というテーマで遊びを展開した際は、ウサギ・ネコ・ゴリラ・チーター・カバ等沢山の動物に変身して子どもたちは遊びだした。担任が探検家になり、出会った動物たちに「キヤー食べないで」と声をかけると「がお～」と吠えながら足や手を食べる真似が始まる。中には優しいウサギやネコもいて「大丈夫にや～？」と噛まれた傷口をさすってくれる姿もあり、子どもたちのイメージ、表現の仕方は様々。「死んじゃったの」と横たわる動物になる子どももいたが、優しいウサギになった子どもに助けられていた。（10/24 活動記録より）

## 5. 振り返り

### <振り返りによって得た先生の気づき>

- ・もともと動物に興味を持っていた子どもたちだったので、活動へは当初よりとても意欲的であった。保育士が動物の動きの見本を示すのではなく、子どもたちから出てきた表現を大切にできたことで、子どもたちの表現や動きもどんどん多様化し自由でのびのびとしてきたことを感じている。さらに、今回の活動を発表会に繋げることで、さらに活動が深まるのではと考え、12月の発表会で保護者に披露することとした。
- ・当初は運動遊びに関する遊具を用意したが、途中から図鑑や絵本、積み木など直接運動とは関係ない玩具なども取り入れた。運動遊び以外の部分も充実することで、更に知識やイメージが豊かになり、遊びが発展していった。

